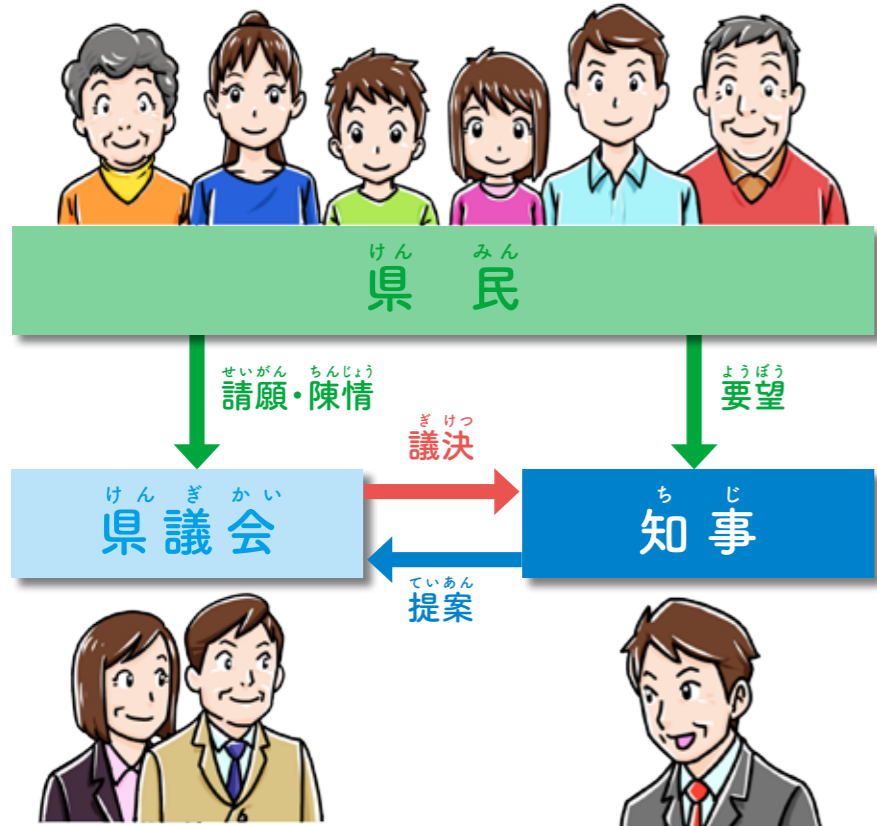


県議会って？

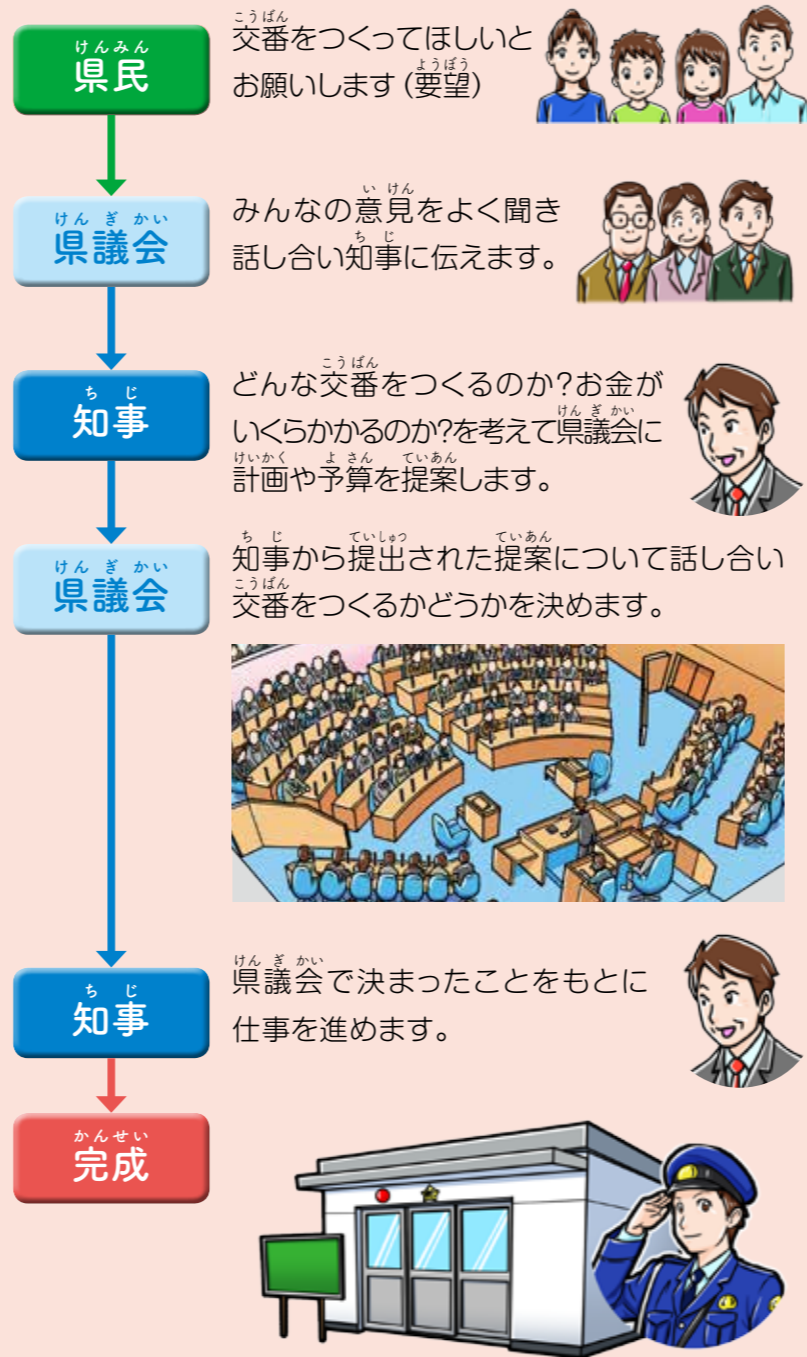
わたしたちと関係あるの？

- わたしたちの住む広島県をよりよくするためには、県民みんなの意見を直接聞くのが一番よいのですが、約284万人もが一か所に集まって話し合うことはできません。そこで、県民の中から選挙で代表者を選んで、その選ばれた代表者が集まって、いろいろなことを話し合って決めています。
- 選挙で選ばれた代表者を「**県議会議員**」といい、この話し合いをするところを「**県議会**」といいます。
- 県議会は、知事が考えた仕事の内容とそれに必要なお金（予算）、仕事を進めるために必要な決まり（条例）などが、本当に県民のためになるかどうか調べて話し合い、その仕事をするかどうか決めます（議決）。また、決めたお金が正しく使われているかどうか（決算）も調べます。
- また、県の仕事について、県民からの要望（請願・陳情）を聞いて、県の仕事に生かしていく役割もあります。



知事も県議会議員と同じように、選挙によって選ばれ、県の仕事の内容とそれに必要な予算案などを考えて、県議会に提案します。そして、県議会で決まった仕事を実際に行います。

例えば交番ができるまで！



広島県の頭文字の「ヒ」を図案化し、県章としています。円によって県民の和と団結を表現し、その重なりによって伸びゆく広島県の躍進と発展を象徴しています。
(昭和43年(1968)7月16日制定)

広島県情報 ● 市町数 / 23市町 (14市9町)



みんなの県議会



広島県議会

県議会議員って？

- 県議会議員の選挙は、広島県を23の地域に分けて行われます。この地域のことを「選挙区」といいます。それぞれの選挙区から全部で64人の県議会議員が選ばれます。この人数のことを「議員定数」といい、条例で定めています。
- 県議会議員には25歳以上の人立候補でき、選挙は4年に1回行われます。
- 選挙権の年齢は、18歳以上です。



広島市は区ごとに議員定数がかまっていますよ！

中区……………3人	安佐南区…5人
東区……………3人	安佐北区…3人
南区……………3人	安芸区……2人
西区……………4人	佐伯区……3人

県議会っていつできたの？

広島県の第1回県議会は明治12年5月に開催されました。当時は「県会」と呼ばれていました。また、県議会を開催する建物（この建物を「議事堂」といいます。）は広島市水主町（中区加古町）にあります。

昭和20年8月6日の原爆投下で全焼し、現在の議事堂は昭和31年4月に完成しました。

どんなふう話し合っているの？

- 県議会議員全員が集まる会議を「本会議」といい、本会議を行うところを「本会議場」といいます。ここには県議会議員のほかに、知事なども集まり、県民のためにどんな仕事をするのか、話し合いながら決めています。
- 本会議で決める前に、たくさんある県の仕事を種類ごとによって、少人数で細かい部分まで話し合う会議が「委員会」です。
- 委員会には、いつもある常任委員会と、必要な時に作られる特別委員会があります。



常任委員会

- 総務委員会** 県の仕事の全体的な計画などについて話し合っています。
- 生活福祉保健委員会** 県民の生活や健康、環境などについて話し合っています。
- 農林水産委員会** 農業や畜産業、林業、水産業の発展について話し合っています。
- 建設委員会** 道路や河川、公園などの整備について話し合っています。
- 文教委員会** 学校の設置や教育の充実について話し合っています。
- 警察・商工労働委員会** 犯罪や交通事故の防止、産業の発展などについて話し合っています。

特別委員会

- 予算特別委員会** 県の仕事に必要なお金の集め方や使い方（予算）について話し合っています。
- 決算特別委員会** 県のお金が予算どおり正しく使われたかについて話し合っています。

● その他、特定の事がらを話し合うための特別委員会があります。

本会議のようす

- 会議の様子を知りたい人は傍聴席で見たり聞いたりできます。車いすをつかわれる方や小さなお子さんと一緒にいる方には、車いす席・親子傍聴室もあります。
- 県議会の会議には、「定例会」と「臨時会」があります。定例会は、年4回（原則2月、6月、9月、12月）開かれ、臨時会は、話し合う必要がある事がらがあったときに開かれます。

